

栃身連

第133号

発行所

一般財団法人
栃木県身体障害者福祉会連合会
宇都宮市若草1丁目10番6号
とちぎ福祉プラザ2階

発行人 麦倉仁巳
TEL 028-624-8408
FAX 028-624-8418

新年のごあいさつ

一般財団法人
栃木県身体障害者福祉会連合会

会長 麦倉仁巳

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

会員はじめ関係者の皆様には、平素から当会の各種事業にご理解、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

栃身連は、県内の市町の福祉会を構成団体として障害者の福祉の向上を目指して活動しておりますが、昨年創立六十周年を迎えることが出来ました。

これもひとえに常日頃から、諸先輩をはじめ会員・関係者の皆様から、当会の各種事業にご理解、ご支援を賜った結果であり、厚く御礼申し上げます。

国においては、一年後の東京パラリンピックにむけて「ユニバーサルデザイン2020行動計画」を示し、共生社会のための「心のバリアフリー」を推進しており、

者スポーツを通じて障害者の社会参加と理解促進に取り組んでいるところです。

一方で、西日本豪雨や北海道胆振東部地震等の自然災害が発生し、日本各地に甚大な被害をもたらしました。被災地に対して皆さんからの支援金を日身連経由で被災地にお送りいたしました。一日も早い復興をお祈りします。

災害時の要支援も含め、私たち当事者も啓蒙活動等を通してそれぞれの立場で自発的に障害種別ごとの障壁を県民の皆さんに理解していただく必要があり、今年度も栃身連として会員の意見を取りまとめ、共生社会実現のための意見具申を国や県に対して行ってきたくところであり、来年度も引き続き実行する予定です。

新しい年を迎え、福祉向上のため邁進する所存ですので引き続きご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに関係団体の益々のご発展と会員皆様のご多幸を祈念いたしまして新年のごあいさついたします。

栃木県においても3年後に開催される全国障害者スポーツ大会（いちご一会とちぎ大会）に向け、障害

創立60周年記念 第23回栃木県身体障害者福祉のつどい

平成30年12月3日 とちぎ福祉プラザ

県内各市町身体障害者福祉会の皆さまにご参集いただき、第23回栃木県身体障害者福祉のつどいを開催しました。

内容は二面につづきます。



第23回
栃木県身体障害者福祉のつどい

第一部 式典・議事

◆ 感謝状贈呈

永年役員功労者(20年以上)

足利市 原 康

矢板市 室井 祐

壬生町 田中 一男

永年支援功労者(寄附者)

日身連協力会

藤崎印刷株式会社

有限会社 泉観光社

永年支援協力者(ボランティア)

大澤 ヒロ

黒崎 マツエ

木村 待子

亀山 久美枝

竹内 亜矢



◆ 来賓

栃木県知事 福田富一

代理 障害福祉課長

栃木県議会 副議長

栃木県社会福祉協議会

常務理事

栃木県手をつなぐ育成会

会長

栃木県肢体不自由児者父母の会連合会

副会長

全国脊髄損傷者連合会

栃木県支部長

加藤篤信

阿部寿一

小林敦雄

小島幸子

山崎富子

佐々木清美



第二部 体験発表

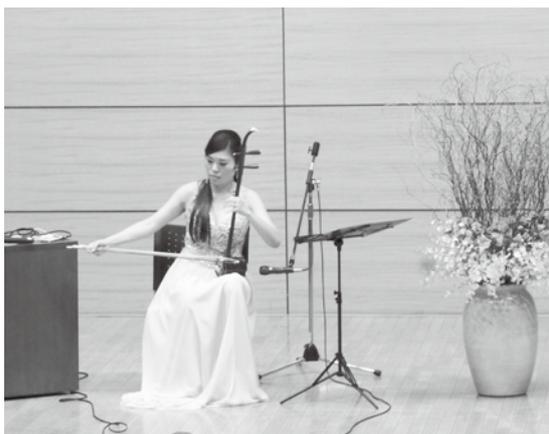


左から 塩谷町 鈴木榮一 / 真岡市 村上八郎 / 佐野市 横塚武夫 / 栃木市 江原昭吉

第三部 アトラクション

二胡奏者 酒井和嘉子

二胡は癒しの音色と言われている中国の民族楽器です。「渡良瀬橋」「糸」「シルクロード」等全八曲を演奏していただきました。



(敬称略)

西日本豪雨災害支援金
ご協力ありがとうございました

- 宇都宮市障害者福祉会連合会 様
- 足利市身体障害者福祉会連合会 様
- 栃木市身体障害者福祉会連合会 様
- 佐野市身体障がい者福祉会 様
- 鹿沼市身体障害者親交福祉会 様
- 日光市身体障がい者福祉連合会 様
- 小山市身体障害者福祉会連合会 様
- 真岡市身体障害者福祉会 様
- 大田原市身体障害者福祉会 様
- 矢板市身体障害者福祉会 様
- 那須塩原市身体障害者福祉会 様
- さくら市身体障害者福祉会 様
- 下野市身体障害者福祉会 様
- 上三川町身体障害者福祉会 様
- 芳賀町身体障害者福祉会 様
- 壬生町身体障害者福祉会 様
- 高根沢町身体障害者福祉会 様
- 那須町身体障害者福祉会 様
- 那珂川町身体障害者福祉会 様
- 8月1日開催「栃身連研修会」
参加者有志の皆様

合計額 240,594円

8月22日付けにて社会福祉法人日本身体障害者団体連合会に送金させていただきました。

北海道胆振東部地震災害支援金
ご協力ありがとうございました

- 宇都宮市障害者福祉会連合会 様
- 足利市身体障害者福祉会連合会 様
- 栃木市身体障害者福祉会連合会 様
- 佐野市身体障がい者福祉会 様
- 鹿沼市身体障害者親交福祉会 様
- 小山市身体障害者福祉会連合会 様
- 大田原市身体障害者福祉会 様
- 矢板市身体障害者福祉会 様
- 那須塩原市身体障害者福祉会 様
- 下野市身体障害者福祉会 様
- 上三川町身体障害者福祉会 様
- 芳賀町身体障害者福祉会 様
- 壬生町身体障害者福祉会 様
- 那須町身体障害者福祉会 様
- 12月3日開催

「第23回栃木県身体障害者福祉のつどい」
参加者有志の皆様

合計額 164,099円

12月15日付けにて社会福祉法人日本身体障害者団体連合会に送金させていただきました。

ご協力いただきました支援金は、日身連から被災地の団体に送られ、被災地の方々のために活用されます。

被災された皆様には謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早く復旧・復興されますようお祈りいたします。

第24回

栃木県民福祉のつどい

平成30年8月29日
宇都宮市文化会館 大ホール



県民全体が福祉について考え、参加者が自らの活動への意欲をより高める機会とするため、「第24回栃木県民福祉のつどい」が開催され、第一部式典では、障害者関係で29名の皆さまが表彰を受けられました。

第二部は、ピアニスト・辻井伸行氏の母・辻井いつ子氏を講師に迎え「明るく、楽しく、あきらめない生き方」と題して講演が行われました。長男・伸行氏が全盲とわかってから、その才能を引き出し、可能性を信じてどんな時も前向きに明るく子育てに取り組んだ自身の体験をもとに語られました。

栃木県知事表彰

障害自立更生者

- 宇都宮市 藤野 三喜男
- 宇都宮市 熊倉 錦博
- 足利市 田部井 功太郎
- 足利市 高貫子 和子
- 佐野市 津久井 康予
- 大田原市 印南 叙夫
- 那須塩原市 印南 叙夫

障害者支援功労者

- 宇都宮市 池田 とし江
- 宇都宮市 猪瀬 とも夫
- 鹿沼市 小田部 三保
- 那須烏山市 野村 弘
- 芳賀町 阿久津 克美
- 芳賀町 宮本 茂樹

障害者社会参加促進功労者

- 日光市 田北 啓生
- 日光市 落合 美子

栃身協会会長表彰

自立更生者

- 宇都宮市 丸田 シズ工
- 宇都宮市 渡辺 博之
- 足利市 亀山 行雄
- 真岡市 金敷 久一
- さくら市 高齋 嘉一
- 下野市 松本 一男
- 塩谷町 和田 幸男
- 那珂川町 羽石 政夫

更生援護功労者

- 真岡市 大塚 文子
- 大田原市 山口 美代子
- さくら市 神原 静江
- 上三川町 大島 淑江
- 壬生町 須藤 清司
- 壬生町 松本 榮四郎
- 塩谷町 手塚 誠

(敬称略)

第63回

日本身体障害者福祉大会
〈ぐんま大会〉



大会スローガン

◆ユニバーサルデザイン

2020行動計画の

完全実施を求めよう

◆日身連および加盟団体の

組織強化を図ろう

平成30年6月13日～14日、高崎市において、日本身体障害者団体連合会に所属する全国各地道府県及び政令指定都市の身体障害者が一堂に会し、平成30年度の活動方針を決定するとともに、今後の障害者施策について協議し、障害者の自立と社会参加を積極的に展開し、発展させ、その福祉の増進を図る目的で開催されました。

13日に開催された日身連評議員会及び政策協議には麦倉会長が出席、14日の大会には栃木県各市町福祉会から84名の皆様にご参加いただきました。

式典では、本会の理事であります小山市の清水浩会長が永年のご功績により日身連会長表彰を受けられました。おめでとうございます。

大会宣言

障害理解に対する国民的関心が高まるなか、ここ群馬県において、全国から参加した多くの仲間とともに、第63回日本身体障害者福祉大会を盛大に開催することができた。日本身体障害者団体連合会は、創設以来60年にわたり、障

害のある者の人権及び尊厳の保障、そして、自立した地域生活をめざし活動に邁進してきた。その永年にわたる活動が、今日の障害者福祉の向上に貢献してきたと言えよう。ゆえに、私たちは、あらゆる生活の場において、障害に対する社会的障壁の課題を再確認し、その課題解消にむけ、障害者権利条約が掲げた障害者参画のもと、議論の場に立ち、行動を起こしていかなければならない。そして、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会を契機として、わが国全体に障害理解の関心が高まるこの機を逃さず、障害者権利条約を踏まえ策定された「ユニバーサルデザイン2020行動計画」に示された共生社会にむけ、ユニバーサルデザインの街づくりの実現と心のバリアフリーを地域に根付かせることを第一に突き進んでいく。

日本身体障害者団体連合会に結集する私たち障害のある者は、私たち抜きに私たちのことを決めないでとした障害者権利条約の精神をもって、全国の会員ならびに加盟団体と強く連携し、誰もが安心して暮らせる共生社会の実現をめざし、一致団結して行動することを誓い、ここに宣言する。

平成30年度 栃身連研修会

平成30年8月1日、とちぎ福祉プラザ第2研修室において研修会を開催しました。

人材育成指導者として活躍されている柏木聖子先生を講師に迎え、「コミュニケーションの大切さ」をテーマに、人間関係をよりよくするための「コツ」を学びました。

研修後は、内閣官房で作成されたアニメーション教材「心のバリアフリーについて学ぼう」を視聴して終了しました。



JRジパング倶楽部特別会員

身体障害者手帳では割引にならないJR線を「片道・往復・連続」で201km以上ご利用される場合、特急券・グリーン券・指定券などが割引になります。

ただし、新幹線「のぞみ」「みずほ」など一部割引とならない切符や割引とならない期間がありますのでご注意ください。

第1種身体障害者の方で、介助者が同行される場合は、介助者も同様の割引となります。

お申込みをいただいてから、お手元にジパング倶楽部手帳が届くまで約3～4週間程度かかりますので、ご旅行の際は余裕をもってお申し込みください。

| | |
|------|---|
| 加入資格 | 身体障害者手帳をお持ちの方 男性60歳以上、女性55歳以上 |
| 年会費 | 1,350円 |
| 新規申込 | 初回3回まで2割引 4回目以降は3割引 入会申込書と身体障害者手帳のコピーは郵送、年会費は銀行振込でお願いしています。詳細はお問い合わせください。 |
| 更新申込 | 継続の方は引き続き3割引 お手続きは年会費のお振込のみで完了です。 |



問 栃木県身体障害者福祉会連合会

【問合せ先】

一般財団法人 栃木県身体障害者福祉会連合会

〒320-8508 宇都宮市若草1-10-6 とちぎ福祉プラザ内
(TEL) 028-624-8408 (FAX) 028-624-8418
E-mail toti-sin@juno.ocn.ne.jp

この機関紙は
赤い羽根共同募金配分金
により発行しています



平成31年度主な行事予定

| 行 事 | 開催日程 |
|----------------------------|----------------------|
| 日本身体障害者福祉大会 秋田県 | 5月23日(木) |
| 栃木県民福祉のつどい 宇都宮市文化会館 | 8月29日(木) |
| 栃木県障害者スポーツ大会 | 9月22日(日) |
| 全国障害者スポーツ大会 茨城県 | 10月12日(土) ～14日(月) |
| 栃木県障害者文化祭 とちぎ福祉プラザ | 10月下旬～ 11月上旬頃 |
| 栃木県身体障害者福祉のつどい とちぎ福祉プラザ | 12月2日(月) |

栃身連賛助会員

栃身連の活動を支えてくださる賛助会員を募集しています。ご支援をお願いできれば幸いです。

●個人会員年会費

- 2,400円 (各市町身体障害者福祉会員)
- 3,000円 (福祉会未入会の方)

●団体会員年会費

- 10,000円

平成30年度賛助会員の皆様 ご支援ありがとうございます

- 個人会員 78名
- 団体会員 7団体

- ・日身連協力会
- ・藤崎印刷株式会社
- ・有限会社泉観光社
- ・宇都宮市肢体障害者福祉会
- ・サンクレール株式会社
- ・株式会社山一
- ・浅間商事株式会社



問 栃木県身体障害者福祉会連合会

栃身連理事ならびに
副会長としてご尽力を
賜りました真岡市の
大塚宏様が平成三十
年四月四日逝去され
ました
故人のご功績を偲び
謹んでご冥福をお祈
り申し上げます

訃報